

報道関係者各位

2025年10月28日 配信 No.2025-33

立命館アジア太平洋大学（APU）

2025年11月の行事予定

11月の行事予定

立命館アジア太平洋大学（大分県別府市、学長：米山 裕、APU）が11月に実施するイベント情報をお知らせします。すべてご取材いただけますので、ぜひご検討ください。

1. 戦後80年・APU開学25周年記念企画

ー 戦争の記憶、その美的創造性を問うー日本からアジア、世界へ

日時：10月31日（金）、11月1日（土）

場所：立命館アジア太平洋大学 A棟2階 コンベンションホール

概要：戦後80年、APU開学25周年にあたる今年、「過去の戦争がどのように語られ記憶されてきたか」を検証し、未来について議論するイベントを開催します。当日は「多様な視点による戦争記憶」を中心テーマに、戦争絵画の展示、紙芝居公演、トークセッション、シンポジウム等を行います。※当日のスケジュールは、下記URLまたはQRコードよりご確認ください。

https://www.apu.ac.jp/home/event/view/?event_id=2032



2. 社会連携セミナー「地方政治・社会・文化・ジェンダー：篠栗町における改革の取り組み」

日時：11月3日（月・祝） 12:30-14:10

場所：立命館アジア太平洋大学 F棟1階 F105

講師：崎山佐穂氏（篠栗町議会議員）

概要：APUの校友でもある、篠栗町議員の崎山氏を講師に迎え、「やりたいことは全部やる！ー地方で女性を意思決定の場に増やす意義とは？ー」をテーマに、実際に行われている取り組みを軸にお話しいたします。

3. 学生団体クリアセルが別府市街でイベント「KuriPath Heart to Home」を開催

日時：11月8日（土）12:00-17:00

場所：トキハ別府店 1階 屋外ステージ「Blue Terrace」※雨天時は4階催事場

概要：クリアセルは伝統工芸やサステイナブルなアートをテーマに、APU生と別府のアーティストが学びあう機会づくりを目指す学生団体です。今回は、別府アートマンスのイベントとしてアート鑑賞・ワークショップイベントを行います。ワークショップでは、参加者は竹細工職人と交流をしながら、作品を制作します。別府のアーティストの作品展示なども同時に行われます。

4. 大分銀行×APUサステナビリティ観光学部 寄附講座「持続可能な観光まちづくり」

APUでは、2021年から大分銀行が共催の寄附講座を開講しています。今期は「持続可能な観光まちづくり」をテーマとして、豊後大野市、中津市、玖珠町を事例とした講座を開いています。最終日には、フィールドスタディを行った学生による成果発表会を開催します。どなたでも無料でご参加いただけます。

【最終発表会】

日時：11月12日（水） 13:30～16:00

場所：（対面）大分銀行 宗麟館 2階 ソーリンスクエア、（オンライン）Zoomウェビナー

コーディネーター：久保隆行 立命館アジア太平洋大学 教授

梶本譲司 立命館アジア太平洋大学 非常勤講師

問い合わせ先：apukouza@apu.ac.jp（立命館アジア太平洋大学 公開講座係）

5. 地震体験イベント

日時：11月17日（月） 14:00～16:00

場所：立命館アジア太平洋大学 噴水広場

対象：APU生・教職員

概要：規模地震発生の可能性が高まっている昨今、事前の心構えや備えが必要です。地震経験のない国際学生が多く在籍する立命館アジア太平洋大学では、起震車による地震体験を通して、地震発生時における身の守り方について学ぶ機会を提供します。

6. APU開学25周年記念企画「ホームカミングイベント」

日時：11月22日（土） 13:00～18:00

場所：立命館アジア太平洋大学

概要：開学25周年を記念して、卒業生を迎える「ホームカミングイベント」を開催します。当日はトークセッション、業界別のラウンドテーブルやマッチングイベント、同窓会などが予定されています。

※当日のスケジュールは、下記URLまたはQRコードよりご確認ください。

https://www.apu.ac.jp/home/event/view/?event_id=2026



7. APU開学25周年記念企画「アジア太平洋学部公開型シンポジウム：トランプ2.0と経済安全保障」

日時：11月22日（土） 14:00～15:30

場所：立命館アジア太平洋大学 グリーンcommons（J棟）J201／ オンライン（Zoom）

概要：アジア太平洋学部では、経済安全保障をキーワードに、トランプ現象をどのようにとらえ、対応すべきなのか、各分野の専門家を招いて議論します。

1. 基調講演（14:00-14:30）「トランプ2.0が増幅する世界秩序の変動と経済安全保障」

菅原淳一氏（株式会社オウルズコンサルティンググループ・シニアフェロー）

2. 総合討論（14:30～15:30）

菅原淳一氏、佐藤洋一郎（アジア太平洋学部 教授） ヴィアス・ウツパル（アジア太平洋学部 准教授）、渡辺司（アジア太平洋学部 助教）、司会：吉川卓郎（アジア太平洋学部 学部長）

※お申込み、詳細は下記URLまたはQRコードよりご確認ください。

https://www.apu.ac.jp/home/event/view/?event_id=2034



8. APU開学25周年記念式典

日時：11月23日（日）13:00～18:00

場所：別府国際コンベンションセンター（B-Con Plaza）

※別途、ご取材のご案内をお送りします

9. APU開学25周年記念企画 学生団体ORCA「APU Annual Case Competition (AACC)」

日時：11月24日（月）、11月25日（火）※詳細なスケジュールはお問合せください

場所：立命館アジア太平洋大学 ミレニアムホール（予選は各教室）

開催言語：英語、日本語

概要：ORCAは、ケースコンペティション、業界インタビューなどを通して、学生の卒業後のキャリアを支援する学生団体です。このたびAPU開学25周年を記念し、現実のビジネス課題や社会課題に挑戦するケースコンペティションを、APU生を対象に大学とともに開催します。ビジネスケースコンペティションは国際経営学部生が参加するという印象が強いですが、今年はテーマを「ウェルネス」とし、アジア太平洋学部やサステイナビリティ観光学部の学生の参加も推奨しています。

10. アジア太平洋カンファレンス2025

日時：11月29日（土）、11月30日（日）

場所：立命館アジア太平洋大学

開催言語：英語（一部日本語）

概要：APUが開催するアジア太平洋カンファレンスは、英語で開催される人文社会系の国際学会（カンファレンス）として日本最大規模で、今年で23回目を迎えます。今年度は「協調の再発見～断片化する世界の中で～」をテーマに、世界中から参加者を迎えて議論を行います。

※別途、ご取材のご案内をお送りします

11. 学生団体「ジェネキト」が別府市高齢者ウェルビーイングプロジェクト報告会で活動報告

日時：11月30日（日）14:00～16:30

場所：別府国際コンベンションセンター（B-Con Plaza）国際会議室

概要：「ジェネキト」は、大分の介護施設を訪問して高齢者と交流することで、APU生と地域の方との間に、有意義な異世代間のつながりを築くことを目的に活動しています。このたび、かねてから協業してきた自立支援センターおおいたと「別府市高齢者ウェルビーイングプロジェクト報告会」を行い、これまでの活動を振り返ります。

【11月・12月開催】マルチカルチュラル・ウィーク

「マルチカルチュラル・ウィーク」は、ひとつの国・地域や文化にスポットを当て、キャンパス内で一週間かけて魅力を紹介するAPU恒例のカルチャーイベントです。音楽、衣装、踊り、スポーツや言語など、様々な切り口でひとつの文化を紹介します。

詳細は各ウィークの開催が近づき次第お伝えできますので、ぜひお問合せください。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. コリアン・ウィーク | 11月3日（月）～7日（金） |
| 2. インドネシアン・ウィーク | 12月1日（月）～5日（金） |
| 3. モンゴリアン・ウィーク | 12月8日（月）～12日（金） |
| 4. エコ・ウィーク | 12月15日（月）～19日（金） |